

「石川県の人口と世帯」推計結果の要約

令和5年12月中の人口移動統計調査結果(推計)
—令和6年1月1日現在—

女性活躍・県民協働課統計情報室
経済産業グループ 田村
内線 3749 外線 225-1342

令和5年12月中(12月1日から12月31日まで)の自然動態及び社会動態により推計した人口と世帯について、結果を要約すると次のとおりである。

・人口・・・1,107,848人
 男性 538,051人 女性 569,797人
 前月比 944人 (0.09%)の減少
・世帯数・・・475,088世帯
 前月比 314世帯 (0.07%)の減少

1 人口

前年同月比 8,096人(0.73%)減少

県人口・・・1,107,848人

- ・男性 538,051人 女性 569,797人
- ・前月比 944人 (0.09%)の減少

2 人口増減の要因

前月比 自然増減・・・△752人、社会増減・・・△192人

- ・自然動態・・・出生者数 522人、死亡者数 1,274人で、752人の減少
 [増加した市町・・・野々市市(13人)、川北町(1人)]
 [減少の多かった市町・・・金沢市(△233人)、加賀市(△107人)、白山市(△67人)]
 - ・社会動態・・・転入者数 2,330人、転出者数 2,522人で、192人の減少
 [増加の多かった市町・・・内灘町(25人)、加賀市(18人)、志賀町(15人)]
 [減少の多かった市町・・・野々市市(△64人)、金沢市(△55人)、輪島市(△31人)]
- ※① 自然動態・・・自然増減(出生者数から死亡者数を差し引いたもの)の状況
 ② 社会動態・・・社会増減(転入者数から転出者数を差し引いたもの)の状況

3 市町別人口

前月比 3町で人口増加、11市5町で人口減少

・3町で増加

増加したのは、内灘町(18人)、川北町(11人)、津幡町(10人)の3町である。
このうち、先月に引き続き増加しているのは、津幡町である。
[増加率の大きい市町：川北町(0.18%)、内灘町(0.07%)、津幡町(0.03%)]

・11市5町で減少

減少したのは、金沢市（△288人）、七尾市（△93人）、小松市（△93人）等の11市5町である。

このうち、先月に引き続き減少しているのは、金沢市、七尾市、小松市等である。
 [減少率の大きい市町：輪島市（△0.35%）、珠洲市（△0.32%）、能登町（△0.29%）]

4 世帯数

前月比 314世帯(0.07%)減少

県世帯数・・・475,088世帯

・前月比 314世帯(0.07%)の減少

・1世帯当たり人員 2.33人(前月と変化なし)

5 地域別人口

(令和6年1月1日現在)

地域	人口	構成比	対前月比		対前年同月比	
			増減数	増減率	増減数	増減率
総数	人 1,107,848	% 100.0	人 △ 944	% △ 0.09	人 △ 8,096	% △ 0.73
南加賀	219,081	19.8	△ 194	△ 0.09	△ 1,316	△ 0.60
石川中央	722,861	65.2	△ 399	△ 0.06	△ 2,528	△ 0.35
羽咋郡市	47,796	4.3	△ 61	△ 0.13	△ 1,022	△ 2.09
七尾鹿島	62,897	5.7	△ 120	△ 0.19	△ 1,283	△ 2.00
奥能登	55,213	5.0	△ 170	△ 0.31	△ 1,947	△ 3.41

南加賀：小松市、加賀市、能美市、能美郡

石川中央：金沢市、かほく市、白山市、野々市市、河北郡

羽咋郡市：羽咋市、羽咋郡

七尾鹿島：七尾市、鹿島郡

奥能登：輪島市、珠洲市、鳳珠郡

市町別人口の順位（令和6年1月1日現在）

順位	市町名	人口(人)	順位	市町名	人口(人)
1	金沢市	457,276	⋮		
2	白山市	109,454	15	能登町	14,277
3	小松市	104,488	16	珠洲市	11,721
4	加賀市	60,229	17	宝達志水町	11,315
5	野々市市	57,941	18	穴水町	7,312
⋮			19	川北町	6,061

この公表内容は、下記の石川県統計情報室ホームページでご覧いただけます。
 「いしかわ統計指標ランド」 <https://toukei.pref.ishikawa.lg.jp/>